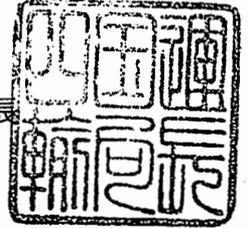


四運交企第45号
平成28年2月29日

徳島市地域公共交通会議会長 殿

四国運輸局長



地域公共交通確保維持改善事業二次評価結果について

標記について、貴協議会の自己評価等を基に二次評価を実施したので、その結果を別添1のとおり通知する。

また、2月22日に開催した四国運輸局地域公共交通確保維持改善事業第三者評価委員会において示された意見の概要についても、別添2のとおりあわせて通知する。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表
(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成28年2月22日

四国運輸局

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における二次評価結果	備考
			③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果	
徳島市地域公共交通会議	徳島バス株式会社	川内循環線 (徳島駅～川内支所・富吉団地～徳島駅)	利用実態調査を実施し、現状把握に努めた。また、ダイヤ改正を行い、利便性向上に努めた。	A	A	今後も引き続き、利用実態調査や地域ニーズの把握を行い、運行の効率化と利便性向上に努める。	利用実態調査や地域ニーズの把握を行うことにより、引き続き運行効率化と利便性向上に向けての取組を継続することを期待する。	
		浜野線 (徳島駅～動物園・浜野～丈六寺南)	利用実態調査を実施し、現状把握に努めた。運行ルートの延長を行い、利便性向上に努めた。	A	B	今後も引き続き、利用実態調査や地域ニーズの把握を行い、運行の効率化と利便性向上に努める。	自己評価のとおり。 平成26年5月の協議会での目標設定時には平成26年10月1日の運行委託実施時の減便が決定していたが、前後の便に乗り換えるかどうかの判断により利用者数の変更がないとの認識であったので、目標を達成できなかったことはやむを得ないものと思われる。 夜の動物園開園による臨時便設定等による利用者利便性の確保については優れた取組である。引き続き、利用実態調査や地域ニーズの把握を行うことにより、運行効率化と利便性向上に向けての取組を継続することを期待する。	
	有限会社東丸タクシー	応神ふれあいバス ①藤田荘～応神支所～マルナカ成長店 ②藤田荘～フジグラン北島～キョーエイ北島店	3周年記念イベントの開催や利用者の声を掲載した広報紙の新聞折り込みを行い、利用者増加に努めた。	A	B	利用者等のニーズの把握を行い、運行ルートの延長を検討するなど、地域に密着したきめ細かなサービス向上に努める。	自己評価のとおり。 目標を下回る実績であったが、利用者が固定していることから、新規利用者の開拓が課題であるとの認識であった。記念イベントの開催や利用を促す広報紙の配布の取組は優れた取組である。今後とも、こうした取組を継続するとともに、新規利用者開拓に向けた取組を行うことが望まれる。	